

愛媛県立新居浜産業技術専門校寄宿舍浴室繕業務仕様書

1. 目的

平成元年設置のため経年劣化により、天井部にカビが大量発生していることから衛生面に懸念があり、浴槽部のタイルの剥離が年々広がっているほか、コンクリート部に水が浸透し劣化が進んでいる状態である。また、経年劣化により給湯管から水漏れが発生するなど、老朽化による不具合も出ている。入浴中に訓練生が怪我をする危険性があるため、修繕を行うこととしたい。

2. 施工場所

愛媛県立新居浜産業技術専門校寄宿舍浴室及び脱衣所（新居浜市大生院1 2 3 3－2）

3. 施工期間

契約締結日から令和7年9月12日まで

4. 修繕業務内容

- ・現状の脱衣所及び浴室を撤去する。
- ・撤去した所に浴槽付きのユニット・バス1基、シャワーユニット1基を設けることとする。（現状の窓の大きさは問わないが、面格子付きにする。）
- ・現状の入口から入った所にボイラースイッチを設ける。
- ・その場所から各脱衣所（棚設置含む）に分かれ各ユニットを使用できるようにする。
- ・参考図を参照する。

5. 設備仕様

- ・ユニット・バスサイズ1650mm×1650mm以内で最大設置できる浴槽とシャワー付きのものを使用する。
- ・シャワー室1380mm×950mm以内で最大設置できるものを使用する。
- ・脱衣所（壁及び床と天井）は既存のものを撤去し、防水性及び耐久性のあるものを使用する。
- ・ユニット・バス、シャワー室それぞれに脱衣所を設け施錠ができるようにし、入口から各脱衣所に入れるようにする。
- ・ボイラースイッチを脱衣所前の部屋に設けるようにする。
- ・照明設備は防水性の高いものでLEDを使用し、脱衣所、シャワー室、ユニット・バス、入口に設けること。
- ・脱衣所及び入口は防水性及び耐久性のある床材、壁材及び天井を使用するようにする。
- ・脱衣所及びユニット・バス、シャワー室に換気フードを取り付けるようにする。
- ・仮設費、現場管理費、諸費用を含むようにする。
- ・工事で出た廃棄物など運搬、処分費用を含むようにする。

6 一般事項

この修繕は、契約書及び本仕様書に基づき実施するものであるが、同等の機能が確保される場合は、校との協議により変更を認めるものとする。

- (1) この仕様書は、仕様の大要を示すものである。したがって、当然施工しなければならないことはもちろん、現場施工上疑義が生じた場合は、校と協議のうえ決定すること。
- (2) 施工にあたっては、入寮生に支障が生じないよう配慮すること。
- (3) 修繕の際に建物等に損傷を生じた場合は、早急に補修を行うこと。また、機器の取替等により設置痕等が現れ美観を損ねる箇所は補修等を施すこと。
- (4) 不用発生材は、受注者において関係法令等を遵守し適切に処理すること。
- (5) 修繕現場は、常に整理整頓及び安全管理に努めること。
- (6) 契約後は速やかに工程表を提出すること。
- (7) 請負者は、修繕後の設備等の全機能について動作試験を実施し、十分に確認してから校に引き渡すこと。
- (8) 修繕完了後は、速やかに修繕工程ごとの写真及び完成写真を添付して完成届を提出すること。